

被保険者証記号				
---------	--	--	--	--

受 診 者 名 簿

助成金交付 決定並支出伺	決 裁	常務理事	事 務 長	課 長	係 長	係 員
助成金総額		人 員		人		
	円	1人当額		円		

※太枠内は記入しないでください

特 定 健 診 H C V 検 査
 一 般 健 診 脳 ド ッ ク
 生活習慣病健診 歯 科 健 診
 人間ドック 女 性 健 診
 肺 ガ ン 検 査 前立腺ガン検査

助 成 金 交 付 申 請 書

※申請する健診項目に○囲いをしてください。(申請書1枚につき1健診項目のみ申請可能)

受 診 年 月 日	平成 年 月 日
受 診 者 数	人
医 療 機 関 名	
上記のとおり受診しましたので、右頁の受診者を代表し助成金を申請するとともに、本申請にもとづく助成金の受領を下記の者に委任します。 <div style="text-align: right;">平成 年 月 日</div>	
愛知県情報サービス産業健康保険組合 殿	
申請代表被保険者	
証記号番号	氏名 印
<small>(氏名は、右頁の受診者名簿のうち、被保険者氏名を記入してください。受診者が被扶養者の場合は、その方の被保険者氏名を記入してください。※被扶養者の方の署名は無効です)</small>	
委任された者の 所在地 事業所名 事業主氏名	印

【添付書類】下記の①、②を必ず添付してください。

①医療機関の領収書の原本（受診者氏名・料金が明記されているもの、複数の場合は、各々の氏名・料金が明記されているもの）

②健診結果表（写し可。40歳以上の方で特定健診・一般健診・生活習慣病健診・人間ドック助成金交付申請の場合は質問票を含む）

※健診結果は右頁下段の記載のとおり活用させていただきますので、ご了承の上申請をお願いします。個人情報保護には万全を期し目的以外の使用は致しません。

【注意事項】

- 受診者名簿は、必ず記入してください。
- 氏名が書ききれない場合には「受診者名簿続紙」をご使用ください。
- 助成金は事業所宛に振込をさせていただきますので、ご了承と委任欄への記名、及び捺印をお願いします。
- 当健康保険組合が確認のために必要と判断した場合、他の書類の提出をお願いする場合がございますのでご了承ください。
- 当健康保険組合の必須検査項目（※1）が未受診の場合、助成金が支給されませんので必ず受診してください。
- 申請期限は、健診受診年度の翌年度6月末日（土日の場合は前日）です。（当組合必着）

※1 必須検査項目の詳細につきましては、組合冊子・ホームページ等をご覧ください。<http://www.aikenpo.or.jp>

保険証番号	本人・家族	氏 名	健診実施日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
	本人・配偶者・子・親・その他		H 年 月 日
合 計		名	

健康診断結果における個人情報の取り扱いについて

- 結果数値については、その数値データを契約医療機関または加入者から受け取り、当組合の業務処理コンピューターに入力し、健康診断後の事後指導や生活習慣病予防教育の対象者抽出に利用します。
- 当組合は、事業主との共同事業として、健康診断を実施しており、被保険者の健診結果数値については、原則として全て事業主にも連絡し、双方でそのデータを保有し、被保険者（従業員）の健康管理に役立てていくこととしております。
- 健診結果データを、当組合マスターデータベースおよび個人向けポータルサイト、「マイ・ヘルス・ウェブ」に保存し、今後のデータと比較することによって、健康管理事業や保健指導の参考資料とします。